

賛助会北信

平成28年10月31日発行

第117号

(公財)長野県長寿社会開発

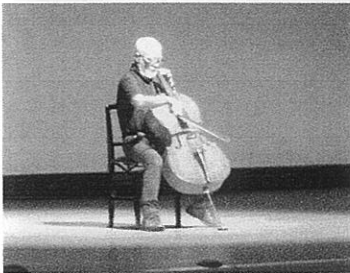
センター北信地区賛助会

発行者：鈴木武男

2016信州ねんりんピック in 塩尻市



10月1日(土)
文化芸術交流大会が塩尻市総合文化センター・塩尻市レザンホールで行われました。オープニングは小



谷村出身の宮嶋信氏のチェロ演奏です。

式典中、我が北信地区賛助会が、北陸新幹線飯山駅の発着メロディーに郷土の生んだ国文学者高野辰之博士作詞の

『ふるさと』

の旋律を

使用するよう発案し、その実現に向けて活動し長野県長寿社会開発センターの知名度向上に寄与した功績で、センター特別表彰として感謝状をいただきました。会を代表して当時の北信地区賛助会長の清水勅夫さんが戴いてまいりました。

個人表彰として、山ノ内支部事務局長の佐藤英彦さんが賛助会の事業運営に中心的な役割を果たした功績で、またグループ表彰として「みどり会」がゲートボールを通じた会員の生きがい作りと会員相互の親睦促進に貢献した功績で、センター表彰を受けられました。



作品展への北信地区からの

会員出品者は下記の方々です。

《日本画の部》 栗原米子さん「山里をむすぶ橋」

清水勅夫さん「早春の鍋倉山」

《洋画の部》 江尻文夫さん「残雪」、

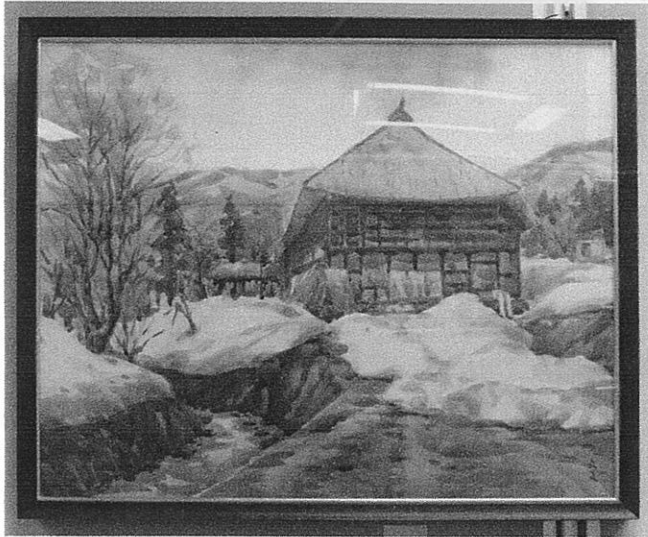
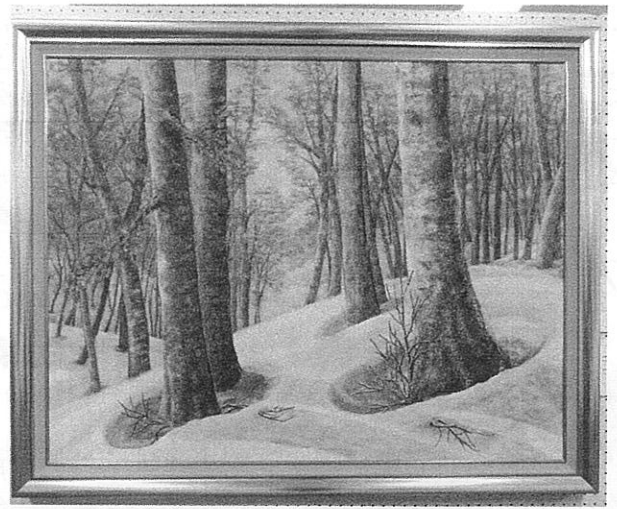
《手工芸の部》 清水まつ子さん「すげぼうし」(原田泰治原画)

《書の部》 齋藤順一さん「太湖清」 躰統盤(たいこせい じゅうりゅうばん)

《写真の部》 峰村 眞さん「朝霧」



※清水勅夫さんは長野県長寿社センター理事長賞、栗原米子さん・江尻文夫さんは奨励賞に選ばれました。



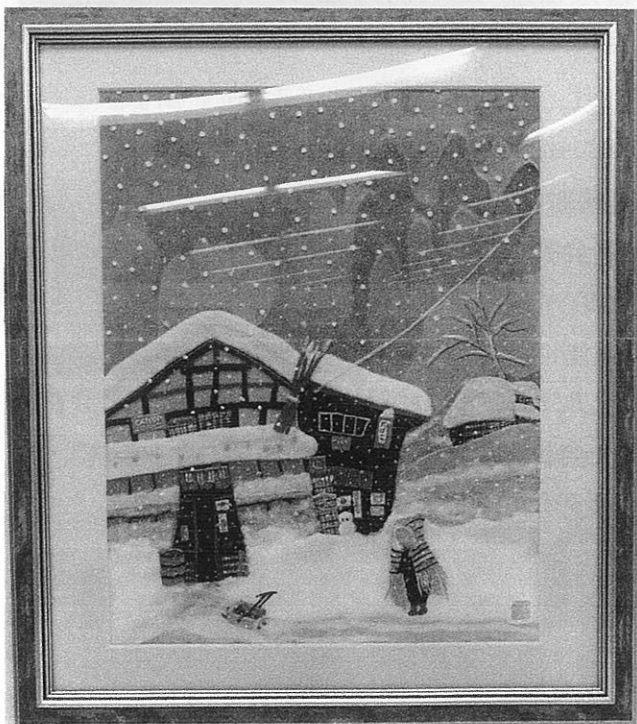
出品作品

上段左 **乗原米子さん**
「山里をむすぶ橋」

上段右 **清水勅夫さん**
「早春の鍋倉山」

中段左 **江尻文夫さん**
「残雪」

中段右 **齋藤順一さん**
たいこせい じゅうりゅうばん
「太湖清」(銃 銃 盤)



下段左 **清水まつ子さん**
「すげぼうし」

下段右 **峰村 真さん**「朝霧」



【担当 飯山支部 前澤政宏】

2016信州ねんりんピック スポーツ交流大会 in 大町市



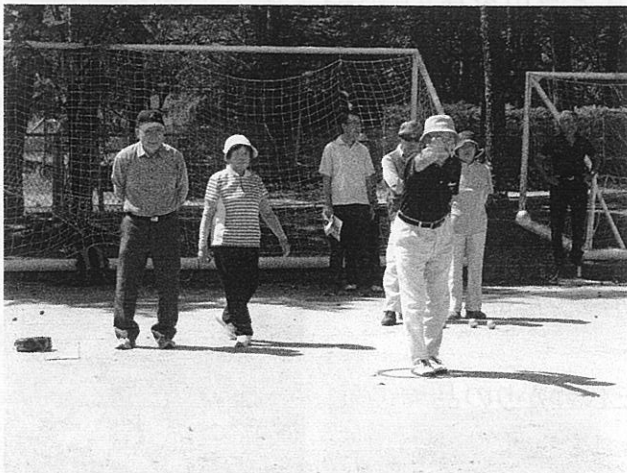
2016 信州ねんりんピックスポーツ交流大会が、9月10日大町市運動公園で開催されました。

北信地区賛助会から、ゲートボールに「木島平みどり会」、マレットゴルフに16名、ペタンクに木島平支部から2チーム、飯山支部から1チームが参加しました。



ゲートボールは、大町市運動公園 陸上競技場で16チームが4コートに分かれて熱戦が繰り広げられました。木島平みどり会は、長野市リンゴスターと塩尻市GB町区、佐久穂町こまどりと対戦しました。

マレットゴルフは、総勢172名が日ごろの練習成果を競いました。北信地区賛助会員では、山ノ内支部の佐藤富士雄さんが最高位の25位でした。スコアは139です。男女それぞれ1位から3位までは連盟所属の方で占めました。以下北信地区賛助会員では高橋公江さん28

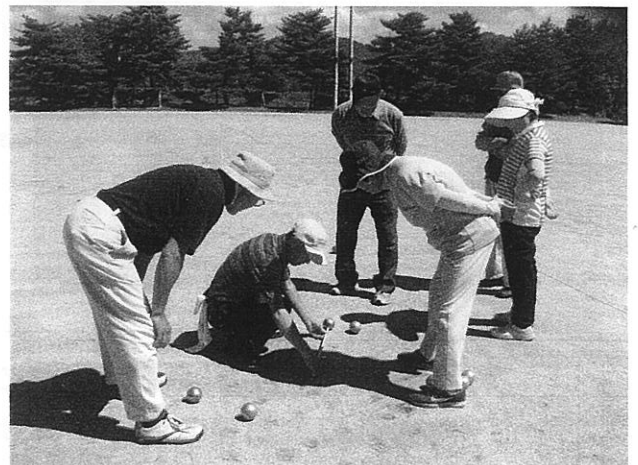
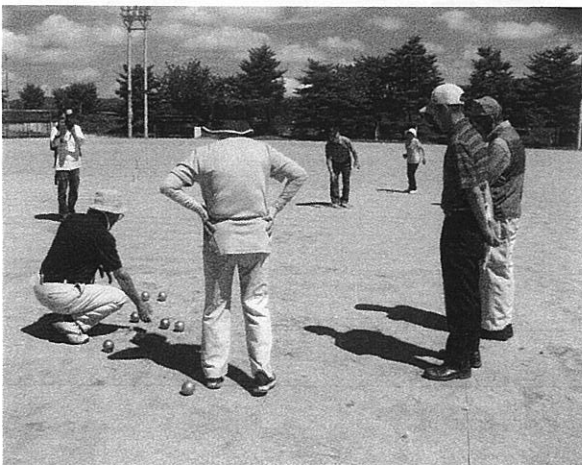


位、山田武久さん29位、斎藤百合枝さん53位、小出安子さん54位、芳川春雄さん64位、田河友良さん68位、割田敬子さん75位、湯本勇次さん77位、広瀬恵助さん98位、山田信重さん104位、佐藤英彦さん105位、足立清志さん106位、宮島康士さん124位、荻原袈裟示さん137位、岡宮義子さん144位となりました。初めてのコースだったと思いますが皆さん一生懸命プレーされ、健闘されました。大変お疲れさまでした。(写真がありません。ゴメンナサイ。)

ペタンク競技は同じく大町市運動公園で、13チームが参加して開催されました。木島平支部から参加したAチーム(駒原克己さん・山崎世雄さん・湯本てる子さん)はBブロック2位で決勝トーナメントへ進出、結果は3位となりました。同じくBチーム(金井義信さん・大沢久雄さん・栗林ミサさん)は予選敗退、飯山チーム(清水勅夫さん、大平康雄さん、清水直美さん)はDブロック2位で決勝トーナメントに進出するも、佐久平チームに敗退しました。

木島平支部のA・B両チームは、予選で同じBブロックに所属して対戦相手となる不運な巡りあわせとなっていました。

【担当：飯山支部 大平康雄】



第7回県歌「信濃の国」を巡る旅 in 上田

主管 北信地区賛助会山ノ内支部



9月15日(木)

NHK大河ドラマ「真田丸」で今話題の「真田氏発祥の地を訪ねて」の企画に、44名参加のもと、お天気にも恵まれ行われました。



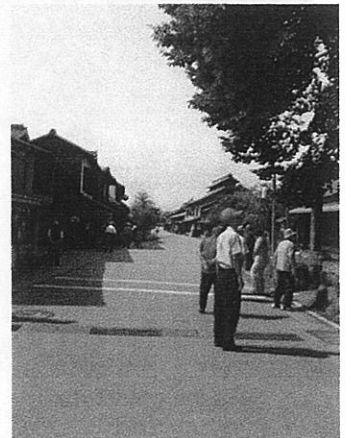
一国一城の主でもない真田幸村(信繁)が何故、私たちに今受け、話題になっているのか。

現在テレビ放映中の真田丸ドラマ館には、真田幸村が生きた時代、上田城と真田氏と徳川家康の関係・大阪冬の陣・夏の陣での家康への攻め(出城セット)等とドラマ出演者の顔写真を添え分かり易く説明しており、城址公園内の県宝西櫓や本丸跡の散策で兵どもの夢を追うことができました。



海野宿は、道の真ん中を流れる防火用水、家と家の屋根の防火壁「うだつ」、用水に沿って立ち並ぶ柳、時が止まった静けさの街でした。

真田氏歴史館、真田氏三代ゆかりの品々の展示、特に家紋「六文銭」について、「三途の川の渡し賃として棺に入れたもので、兵士は戦いに挑んでは生きて帰らぬという強い意志を表した」と説明しており、真田軍の強さを垣間見ることができました。歴史館前では全員で県歌「信濃の国」を合唱することができ、皆様の協力で一日楽しい旅をすることができました。



【担当 山ノ内支部 佐藤英彦】



来年度第8回目の「県歌「信濃の国」を巡る旅」は、木島平支部が主管です。
大勢の会員他の皆様のご参加をお待ちしています。お楽しみに！！